


# まほろば秦野通信

令和4年8月19日

タイトル	<b>源実朝ゆかりの「金剛寺木造阿弥陀三尊立像」 秦野市指定重要文化財として指定</b>
When (いつ)	【指定日】 令和4年8月19日 (金曜日)
Where (どこで)	金剛寺阿弥陀堂 (所在地：秦野市東田原1115)
Who (だれが)	所有者：宗教法人金剛寺 (所在地：秦野市東田原1116)
What (なにを)	「金剛寺木造阿弥陀三尊立像」 1式
How (どのように)	令和4年8月定例秦野市教育委員会議において、「金剛寺木造阿弥陀三尊立像」が秦野市重要文化財に指定されました。
Why (なぜ)	<p>「実朝念持仏」との由緒が伝承される木造阿弥陀三尊立像で、両脇侍の観音・勢至菩薩立像は、鎌倉幕府三代将軍・源実朝の没後間もない頃に御家人波多野氏らを中心に供養のために造立されたものと推定されます。</p> <p>中尊の阿弥陀如来立像は、鎌倉時代中期の阿弥陀如来立像の形式に倣った室町時代後期から江戸時代初頭の作とみられ、ある時点で補われたものと推定されますが、歴史的・美術的意義に鑑みて、阿弥陀三尊立像として文化財指定にふさわしいとされることから指定されました。</p>  <p>勢至菩薩 阿弥陀如来 観音菩薩</p> <p>※現在は、金剛寺から鎌倉国宝館へ搬出済みです。</p>
過去の実績	この指定により、市指定重要文化財は37件となります。
今後の取り組み	【展示予定】 9月3日 (土曜日)～9月30日 (金曜日) 鎌倉国宝館 10月7日 (金曜日)～11月27日 (日曜日) 神奈川県立金沢文庫 12月初旬～ 金剛寺
問い合わせ	生涯学習課 文化財・市史担当：浦野 電話：0463(87)9581 (直通)